

第2学年通信

第11号

平成29年2月1日(水)

ホームページ <http://www.nc.isesaki-hs.gsn.ed.jp/>

◎自主勉強をやろう！

センター試験まで1年を切りました。君たちに残されている時間は、着実に減ってきています。先月16日(月)に、センター試験チャレンジを行いました。自己採点の結果はいかがでしたか。各クラス教室掲示の東進ゼミナールの得点率合否判定表で、現在の実力での合格可能性のある大学が検索できますが、自分の志望校で＜A判定＞が取れた生徒は数少ないと思います。この成績で、国公立大学志望と言っても「ただの夢」に終わる可能性もあります。正確には、今月下旬に返却される結果での合格可能性の判定ですが、この結果を「ピンチがチャンス」と捉えれば、必然と合格可能性は高くなります。まずは、各自の勉強不足・実力不足を痛感し、残された「3年0学期」2ヶ月間を入試モードに切り替えて下さい。

また、学習量調査が現在実施されていますが、この結果も情けない数字で終わることなく、受験生としての意識を持って学習時間を確保してもらいたいものです。受験生になるということは、与えられた宿題だけをやるということではありません。自分で計画を立てて、必要な勉強をしていくことです。つまり**自主勉強**です。平日は3時間以上、休日は5時間以上の学習時間を確保しましょう。

◎センター試験対策の第一歩を踏み出そう！

センター試験は、国公立大一般入試(一部を除く)では、各大学・学部が実施する個別学力検査の前に必ず受けなければなりません。また、近年では私立大・短大でもセンター試験を利用して入試を実施する学校が増えてきています。そのため、今や進学をめざす受験生にとって、**受験するのが当たり前**ともいえる存在となっています。

センター試験は例年1月中旬～下旬に実施されます。皆さんが受験する**2018年(2017年度)**は、**1月13日(土)、14日(日)に実施**される予定です。

センター試験では、各自志望校の入試に必要な科目を選んで受験します。志望校の入試科目によっては、休憩時間以外の空き時間なしで試験を受け続ける場合もあるので、集中力の維持も重要なポイントです。

センター試験の問題は、高校の全履修範囲のうち、**高1・高2で学習した内容が全体の4分の3以上を占めると**言われています。また、入試問題とはいえ基礎の定着度を測るテストなので、問題の中心は基礎事項。つまり、**高2までの基本的な学習内容がしっかり押さえられていれば、十分対応できます。**

◎まず「センター早期対策模試」をがんばる

2月11日(土)に「進研センター早期対策模試」があります。まず、これを全力投球で頑張ってください。本番11ヶ月前にあたります。この模試の目的は以下の通りです。

1. センター試験を知る。
2. マークシートの記入法・ルールを理解する。
3. 正確に自己採点できるようになる。
4. 自分の学力を知り、目標を設定する。

特に、3の「自己採点」について。正確に自己採点ができないと志望校の合格は難しいと言ってもいいのです。なぜなら自分の得点は自己採点でしかわからない、そしてその結果に基づいて出願大学を決めるからです。第一、いい加減な自己採点しかできない人が高得点を取ることはないと言ってよいでしょう。また、校内で行っている定期テストなどでも、マークミスをする人が毎回います。このよううっかりミスを本番でしてしまうと致命的となります。せっかく答が合っている、合格はできません。校内では、先生方が修正して採点をしてくれますが、大学はそんな親切な対応はしてくれません。模擬試験は本番に向けての大事なシミュレーションです。1回1回真剣勝負で受け、受験後は自己採点、見直し作業をやっていきましょう。

以下は、今回の模試を使った自己採点の方法です。

STEP 1 (受験中) 問題冊子に自分の解答を控える。マークを修正した場合も忘れずに。

STEP 2 (受験後) 正解・配点一覧を使って自己採点する。

STEP 3 (返却後) 個人成績票で自己採点の結果と実際の得点を比較し、どの程度の誤差があったか確認する。自分の精度がわかる。

○2月の行事予定

日	曜日	行 事 内 容
2	木	小論文模試
4	土	医療看護模試(希望者)
6	月	学習量調査提出日(1/30(月)～)
7	火	前期入試会場準備(午後)(授業1～3限・昼休み・清掃・14:00完全放課)
8	水	前期入試(◎生徒家庭学習)
9	木	前期入試業務(◎生徒家庭学習)
11	土	センター早期マーク模試(5教科)
13	月	3年生家庭学習開始
15	水	前期入試業務(◎生徒家庭学習:校舎内立入禁止[終日]・部活動禁止:午前)
20	月	身だしなみチェック強化日
21	火	学年末考査①
22	水	学年末考査②
23	木	学年末考査③
24	金	学年末考査④
28	火	卒業式予行・同窓会入会式(午後)

◆学年末考査の準備を早めに始める◆

2月は短いです。しかし、前期選抜に関係した家庭学習日や部活禁止日があります。これらを上手に使う、学年末考査は万全の態勢で臨んで下さい。「2年の成績がこれで決まる。ここで学習したことは、推薦・一般を問わず、大学入試に直結する。」と考え、1年後の笑顔のために、この時期を大切に過ぎて下さい。

学習量調査

1月30日(月)から来週6日(月)まで家庭学習量調査を実施しています。前回は、入学以来、最低の学習時間となってしまいました。3年0学期はもうスタートしています。目的意識をしっかりとって学習に臨んで下さい。(参考*前回9月調査結果)

1日の各教科の学習時間:単位は分 **太字:9月実施** ()内:4月 []内:1年4月

英語 26.8 (35.5) [38.2]	数学 26.4 (34.1) [33.0]	国語 10.3 (14.0) [23.3]	計 79.6 (94.5) [105.6]
------------------------------	------------------------------	------------------------------	------------------------------

***目標:学年(2)+1時間=3時間(180分):社会・理科も開始**

センター早期マーク模試

先月のセンター試験チャレンジに続いて「進研センターマーク模試」が、11日(土)に実施されます。ただ受験するだけでなく、受験後の自己採点・復習・弱点克服等が大事です。

インフルエンザ対策

現在、全国的にインフルエンザが流行しています。

本校でも、今年に入り、生徒や職員等への集団感染事例が発生し、先月学級閉鎖を実施しました。今後の更なる感染拡大を防ぐため、生徒の皆さんは、うがい・手洗い・マスク着用等の予防策をとり、感染しないように十分注意して下さい。

○予防策:手洗い(30秒以上)・うがいの徹底・マスクの着用・十分な睡眠と栄養摂取
・多数の人が集まる場所は避ける・インフルエンザワクチンを早急に接種等

○注意事項:37.5度以上の発熱、咳、喉の痛み、関節痛等の症状がある場合
→ 早めの医療機関受診をお願いします。

保護者の皆様へ

3年生が、13日(月)から家庭学習に入ります。そうすると2年生が本校の実質的な最上級生になります。いよいよ、伊高を引っ張っていく役割を担っていただかなければなりません。3月1日(水)には卒業式があり、卒業生を送り出すことになります。

さて、表面に記したように、センター試験まで1年を切りました。「受験生としての意識を。」と呼びかけてはいますが、なかなかエンジンがかかってくれません。志望学部や志望校が決まらない生徒も多いようです。これからは、一日一日が貴重となってきます。

来年、笑顔で卒業式を迎えられるよう、受験に向けて早めのスタートを切りたいものです。